

政策	22 生活環境の充実						
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	有	受益者負担	適正	
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有	
対象	市民全般						
基本施策目的	種別に応じた適切な適切な規模・機能を有する公園緑地の整備や地域の主体的な取り組み等による既存公園の維持・管理を進める。 墓地需要に対応した新たな墓園の整備や既存墓園の維持・管理、斎場の再整備を図る。 定住を促す市営住宅の適正な維持・保全や利便性を高める生活道路の整備を図る。						
成果指標	居住環境の整備に対する市民満足度 斎場墓地に対する満足 道路の整備・保全に対する市民満足度						
目標達成状況		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	成果指標1 [%]	予定				65.00	
		実績					
	成果指標2 [%]	予定				50.00	
		実績					
	成果指標3 [%]	予定				60.00	
		実績					
	成果指標4 [%]	予定					
実績							
トータルコスト (千円)	予定	2,321,662	0	0	0	0	
	実績	2,191,552	0	0	0	0	
内部評価	貢献度	基本方針の「心地よく暮らせるまちづくり」を進める上で、公園緑地や墓園、市営住宅、生活道路等の整備、維持管理は本施策指標である市民満足度の重要な要素となる。					
	達成状況	市民満足度を図る調査は、平成28年度に実施予定であるが、下位単位施策である施設等の整備・維持・管理状況は予定通りであり、概ね目標通り進捗している。					
	課題	公園緑地の維持・整備には調整されていない事業があることや、他の基本施策にも事業計画策定等で関係課・関係機関等との調整が遅れている事業が見受けられる。					
	取組方針	関係課・関係機関等との協議を進め、事業計画策定の決定や整理の遅れている計画の調整等を進め事業の進捗を図る。					
外部評価	<p>本施策の成果指標である市民満足度については、平成28年度実施の市民アンケートの結果を見なければ分からないが、下位の単位施策の達成度を見ると概ね順調に推移していると思われる。</p> <p>しかし、合併後墓地については充足していると思われるが、斎場において予約でいっぱい状況になり、数日間待たされるため他の施設（佐野・鹿沼等）を利用せざるおえないケースがある。</p> <p>今後高齢化率の上昇に伴い、死亡者数の増加が予想されることから、新しい斎場整備については、市の人口規模に見合った斎場機能の充実が望まれる。</p>						
基本施策達成のための単位施策	施策コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度
	2202	衛生環境の充実				469,094	100
	2203	住環境の維持・向上				1,081,718	100
	2201	公園緑地の維持・整備				640,740	95